

3-2 文字入力方法

メニューを使った操作では、電話帳の名前を登録するなど、文字入力が必要な場合があります。ここでは、文字入力の操作について説明します。

■ 入力モードとキーの割り当て

各ダイヤルキーには、それぞれ複数の文字が割り当てられており、キーを押した回数により表示文字が切り替わります。また、入力モードによって、各キーで入力できる文字が変わります。

例：漢字モードで  を続けて押したときに表示される文字

押した回数 : 1回 → 2回 → 3回 → 4回 → 5回 → 6回……

表示される文字 : か → き → く → け → こ → か……

文字はすべて全角で入力されます。

各ダイヤルキーで入力できる文字と、文字入力時に使用するキーについて、下表に示します。

キー	入力モード			
	漢字モード	カナモード	英字モード	数字モード
	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ		1
	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2
	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3
	たちつとっ	タチツテトツ	GHIghi	4
	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5
	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6
	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7
	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	TUVtuv	8
	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
	わをんー、。?!「」 () { } []	ワヲンー、。?!「」 () { } []	. / + - = : ; * ? ! < > () { } []	0
	^ °	^ °	無効	*
	候補確定（漢字モード時）、または無効			#
	・文字候補からの変換 ・前の変換候補を表示	無効		
	・文字候補からの変換 ・次の変換候補を表示	無効		
	・入力位置を左に移動 ・変換したい文字を左に移動	入力位置を左に移動		
	・入力位置を右に移動 ・変換したい文字を右に移動	入力位置を右に移動		
	・入力候補の決定 ・変換候補の決定 ・入力文字の決定	入力文字の決定		
	・入力文字の消去 ・変換のキャンセル	入力文字の消去		

 **メモ** 入力モードは  で切り替えます。

■ 文字入力モードの切替え

文字入力が必要な画面では、自動的に文字入力モードになります。
 たとえば電話帳の登録では、漢字名称を入力する画面は自動的に漢字モードになり、フリガナを入力する画面は自動的にカナモードになります。
 もし漢字名称の中にアルファベットや数字を入力する必要がある場合は、入力モードを切り替えます。

メモ 入力モードが切り替えられるのは、漢字モードの画面だけです。フリガナ入力（カナモード）や、パスワード入力（数字モード）の画面では入力モードを切り替えることはできません。

● 電話帳登録の例

<漢字名称入力時>

自動的に漢字モードになる

[漢字]
名前:
たろう

<フリガナ入力時>



自動的にカナモードになる

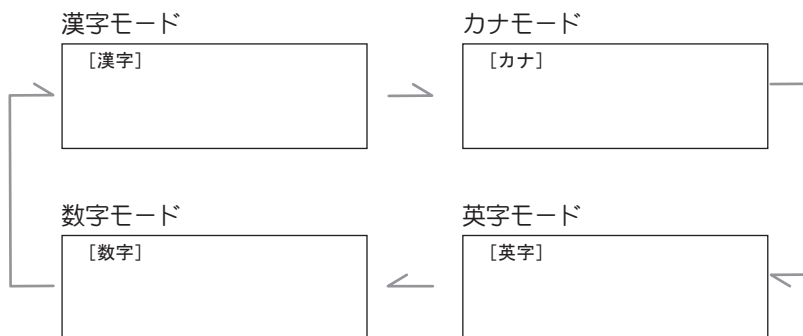
[カナ]	← 1行目：入力モード名が表示される
フリガナ:	
タロウ	← 4行目：入力中の文字が表示される

上記画面の文字入力の概要

ダイヤルキーを押すと、画面の一番下の行にその文字が表示されます。

● 入力モードの切替え

入力モードを切り替えるときは、4行目に確定前の文字を表示していない状態で、を押します。
を押すごとに、下図のように切り替わります。








■ 漢字の入力例

漢字を入力するときの操作を説明します。


ここでは、電話帳の登録画面を例に説明します。電話帳の登録画面を表示するまでの操作については、p.65「3-6 電話帳を使う」を参照してください。

例) 「鈴木」と登録する






1 よみがなを入力する

- ① 「す」:  を3回押す
- ②  を押し、カーソルを移動する
- ③ 「ず」:  を3回押し、 を1回押す
- ④ 「き」:  を2回押す

[漢字]
名 前 :
すずき

- 「すす」のように同じキーを使用する文字を続けて入力するとき、 を押してカーソルを右に移動します。

2 を押して漢字に変換する

- 変換候補が表示されます。
- 変換候補が複数あるときは、、 を押して前後の候補を表示することができます。
- 「す」、「すず」だけの変換候補を表示させたい場合は、、 を押して変換する範囲を変え、再度  を押します。

[漢字]
名 前 :
鈴木
鈴木

[漢字]
名 前 :
すずき

3 変換が正しい場合は を押す

漢字が確定されます。

[漢字]
名 前 :
鈴木

■ カナの入力例

カナは変換しないでそのまま確定します。

ここでは、電話帳の登録画面を例にして説明します。電話帳の登録画面を表示するまでの操作については、p.65「3-6 電話帳を使う」を参照してください。


例) 名前「桜塚 (さくらづか)」を入力する際に「おう」「つか」と入力したためフリガナが「オウツカ」になってしまった。フリガナを「サクラヅカ」に入力し直す

1 フリガナを入力する画面を表示する

現在設定されているフリガナが表示されます。







[カナ]
フリガナ :
オウツカ

2 修正したい文字を削除する

ここでは、すべて削除するので  を4回押します。

[カナ]
フリガナ :

3 正しいフリガナを入力する

- ① 「サ」:  を1回押す
- ② 「ク」:  を3回押す
- ③ 「ラ」:  を1回押す
- ④ 「ヅ」:  を3回押し、 を1回押す
- ⑤ 「カ」:  を1回押す

[カナ]
フリガナ :
サクラヅカ

4 確定する場合は を押す

フリガナが確定されます。

[カナ]
フリガナ :
サクラヅカ



メモ

電話帳や短縮ダイヤルの登録では、フリガナ登録の前に漢字名称の登録を行っているので、そのときの漢字のよみがながフリガナとして自動的に表示されます。表示されたフリガナが正しくない場合だけ、修正が必要になります。



また、一度登録した漢字名称を修正した場合、その修正はフリガナには反映されませんので、そのような場合もフリガナを修正します。

■ 入力文字の修正例

文字を確定する前に修正する場合は、以下のように操作します。

例) イタロウ → イチロウ に修正する

1 修正する文字にカーソルを移動する

、を押して、「夕」にカーソルを移動します。


[カナ]
フリガナ :
イ~~タ~~ロウ

2 クリア を押す

修正する文字は、正しい文字を入力する前に削除します。

[カナ]
フリガナ :
イ~~ロ~~ウ

3 正しい文字を入力する

を2回押します。
カーソルの位置に新しい文字が挿入されます。

[カナ]
フリガナ :
イ~~チ~~ロウ

4 確定する場合は 決定 を押す

入力が確定されます。

[カナ]
フリガナ :
イチロウ